

別紙：出演者情報（アルファベット・五十音順）

・ aco106

結成から 20 年以上、常に先端を走るインストバンド K-106 のうち、メンバー数名が奏でるアコースティックファンクミュージック！変幻自在な楽曲と、小編成でも踊らせるファンクスピリッツが融合し、本家 K-106 にも負けず劣らず、感動とグルーブの堪能な楽しいライブミュージックを聞かせてくれます。

(K-106 are)

1999 年に結成。

以降、数々のステージを渡り歩きながら精力的に活動続ける、ファンクミュージックを基調としたインストゥルメンタルバンド。フジロックフェスティバル、ライジングサンロックフェスティバルにも出演。



・ Bloom Works

日本のボイスパーカッション第一人者での KAZZ、アコースティックシンガーソングライターで防災士の石田裕之による、“神戸発・防災音楽ユニット”。「阪神・淡路大震災の経験」と「被災地支援の教訓」をもとに、さりげなく防災のメッセージを織り交ぜたポップな音楽を発信する。グランフロント大阪の公認アーティスト。

78.7MHz さくら FM「Bloom Works の花咲か GG!!」にレギュラー放送中。これまで NHK 総合「おはよう日本」、「おはよう関西」、「ニュース KOBE 発」等出演。

2021 年、ワーナーミュージック・ジャパンよりメジャーデビュー。



・ ORANGEHOUSE

3 人組アコースティック・コーラスユニット。

2022 年 10 月結成。神戸を中心にライブやイベントに多数出演中。

自分たちの楽曲が

“あなたのもうひとつの家になるように”

優しく柔らかな 3 人のハーモニーに乗せて届けます。



・ Peco

シンガーソングライターと看護師の2つの顔をもつ、現役ナースシンガーソングライター。

2018年自身初ワンマンライブをSOLDOUT (@CASHBOX 120名動員)

その後も定期的にワンマンライブを完売させ、2021年8月梅田アムホールにて有観客・配信併せて250名動員達成。

2022年8月BIGCATにて有観客・配信併せて300名動員達成。

2021年12月、日本テレビ『歌唱王2021』全国17000名以上の応募の中から勝ち抜きファイナリストとして出演。Twitter連動人気企画にて見事一位を獲得。

2022年5月、日本テレビ『ヒルナンデス』テーマソング担当。



・ STAYG

関西を拠点に全国各地で活動中のシンガーソングライターユニット。メンバー全員がシンガーソングライターとしてソロでも活躍。それぞれの声や持ち味を重ねてエンターテインメントを届ける新感覚ユニット。2017年新神戸オリエンタル劇場、2018年なんばHatch、2019年Zeppなんば自主開催にて毎年、大きな挑戦を行い関西インディーズシーンを盛り上げている。



・ 大野瞬

ピアノシンガーソングライター。

幼少時から慣れ親しんだJ-POP、そして多感な10代の時期に影響を受けた洋楽を意識して作り上げる楽曲は、映画のような情景が浮かんでくるようなバラードや、自然と体が揺れ出すようなアップナンバーまで幅広い。自身がボーカルを務めるユニット「SHAKE」がテレビ朝日「ミュージックステーション」出演を懸けたオーディション番組にて全国2000組のアーティストからファイナリスト10組に勝ち進む。自身の活動と並行し様々なミュージシャンやアイドル、CMへの楽曲提供やアレンジャー、さらには自身の声を生かしたナレーターとしても活躍の場を広げる。



・ きみどり

Vo. 中井善朗 (@dendekimuro)、Gt. いなば勇樹 (@_naba8) となるアコースティックユニット。

神戸を拠点に活動する7人組ユニット、清盛隊の黄と緑で結成。JOYSOUNDにて楽曲「道」カラオケ配信中！



・ 木村ハルヨ

神戸発、神戸生まれ神戸育ちの数少ない日本人プロ二胡奏者。
本場中国で学んだ確かな技術を礎に、そのアーティスティックな感性を活かした自由な活動は ” もはや木村ハルヨという新ジャンル ” と評される。
歌声以上に歌心を感じさせる表現力がその大きな魅力の ” 二胡界の歌姫 DIVA ”。
二胡古典曲のリサイタルを成功させる一方で、世界で唯一の二胡ロックバンド ” 蛇道-JADOH- ” や、朗読ユニット ” 音語り座マカロン ” の中心メンバーとしても活躍。
韓国、インドなどでの海外での活動が評価され、日本外務省文化人リストに名を連ねるといった栄誉を得る。
これまでに多くの CD をリリース、NHK ラジオドラマや映画、TV、ラジオに多数参加、出演。



・ 黒木拓実

神戸拠点の現代画家。
厄祓い画家として活動し、全国で最大サイズのライブペイントパフォーマンスや厄除け祈願を通して奉納活動にも取り組む。指とチューブから直接放たれる絵の具で唯一無二の厄獣を表現。
2021 年合同会社アドバンスを設立。アート×教育のフリースクールの運営と美術展覧会のアート企画運営に取り組む一方で、国内のアート界を促進するなどの活動中。



・ 崎元蘭奈

チェリスト
京都市立芸術大学卒業。大学在学中に弦楽専攻 21 名に選抜され、渡独。ドイツ・カールスルーエ大学 バイオリン教授 W. ヤーン氏の下で室内楽の研鑽を積み、数々の演奏会に出演。2003 年京都バロックザールにおいて「京都室内オーケストラ」として最優秀賞を受賞。
旭化成都市型マンション ATLUS 公式イメージモデル(2022 年から 2023 年 12 月まで起用)
公益社団法人アンサンブル神戸メンバー。
阪急六甲駅前ビルアーティストスタジオアルスノーヴァ音楽教室を主宰。後進の指導にあたる。
神戸音楽家協会。神戸女学院大学非常勤講師。



・ 作人

神戸発信のフォークシンガー。

自身の経験から家族の絆、生命の不思議、些細なことが大事に繋がっているという大きな意味での愛を唄う。

全国津々浦々でライブ、イベント出演を続ける。

2010年に日本クラウンよりデビュー。

2018年大阪城野外音楽堂にて、過去最大規模の単独公演を敢行、

2019年12月29日更に規模を拡大し、神戸国際会館での単独公演を成功させる。

2022年『阪神淡路大震災 1.17 のつどい』の遺族代表に選ばれ、震災を唄い語り継ぐシンガーソングライターとして取り上げられる。

2023年8月4～6日の3日間、三ノ宮駅周辺施設を使用した野外無料フェス『神戸周遊フェス』を成功させる。



・ フクナガコウタロウ

【兵庫県神戸市出身在住】 ギター弾き語りシンガーソングライター。 あの日いえなかった言葉を歌に。



・ フットボールパフォーマーROCK

フットボールパフォーマーとしてリフティングのパフォーマンスの他、初心者から上級者まで各レベルに合わせて楽しめるワークショップやトレーニングの講師も担当！

◎主なパフォーマンス出演歴

・ PSG JAPAN TOUR 2022, 2023

(ブラジル代表のネイマール、イタリア代表ドンナルンマ、ポルトガル代表ダニエロなどとボールでセッション)

・ ONE OK ROCK 18 祭

・ ヴィッセル神戸《盆サカ》 ・ 藤井大丸



・ 優花

ピアノ弾き語りシンガーソングライター。

京都市出身

現在はライブハウスやバー、商業施設での演奏等、関西を中心に全国各地で活動中。

日々の生活の中で埋もれがちな小さな幸せや、きっと誰もが一人で抱え込んでしまう感情をそのままに歌う。

そっと寄り添う歌詞、優しくも力強い歌声、

メロディアスなピアノ、「心ある歌」で聴く人を癒す。

2023年10月9日には自身初となるホールワンマン、南港サンセットホールにてバースデーワンマンライブが決定している。

